

令和6年度 帰国・外国人児童生徒等に対するきめ細かな支援事業（鳥取市教育委員会）

【目的】
日本語を用いてのコミュニケーション等に課題がある児童生徒が安心して学び、学校生活に適応するため

【今までの取組の成果】
日本語指導の必要な児童生徒の少人数在籍の散在地域で、少人数指導をいかしたきめ細かな支援

【支援】
生活指導や初期的な日本語指導及び母国語通訳のできる地域人材を「教育活動支援員」として委嘱し派遣

教育活動支援員

「特別の教育課程」編成・実施 学校 「個別の支援計画」の作成

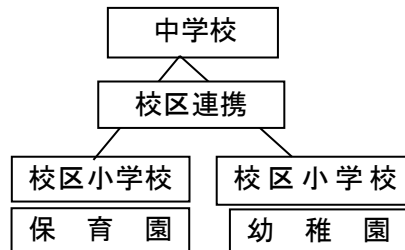
「特別の教育課程」によるきめ細かな指導・支援	
1年目	150時間
2年目	75時間
3年目	35時間

効果的な指導計画の作成

【課題：効率的な支援】

中学校区単位をいかした巡回等の支援の構築

保幼小連携した支援



適切な進路選択・実現

- ・日本語習得
- ・学校生活への適応
- ・進学、進路選択
- ・国際的に活躍する人材育成

〈日本語指導の必要な児童生徒の満足度調査〉質問項目	当てはまる	どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば当てはまらない	当てはまらない	7月 肯定的 回答	12月 肯定的 回答
質問1 学校が楽しい	4	3	2	1	87%	87%
質問2 みんなで何かをするのは楽しい	4	3	2	1	87%	87%
質問3 授業にすすんで取り組んでいる	4	3	2	1	73%	80%
質問4 授業がよくわかる	4	3	2	1	53%	73%
質問5 日本語指導によって日本語がよくわかる	4	3	2	1	100%	100%
質問6 集団の指導より個別の指導の方がよくわかる	4	3	2	1	100%	100%